*2022年10月改訂（第2版）
2009年9月作成（第1版）

Baxter

貯　　法	室温保存
使用期限	2年 （最終使用年月は容器、外箱に表示）

日本標準商品分類番号	873399
承認番号	22100AMX00888000
薬価収載	2009年9月
販売開始	2003年1月

関節手術用灌流・洗浄液

処方箋医薬品[注1)]*

アルスロマチック関節手術用灌流液
Arthromatic

（乳酸リンゲル液）

【組成・性状】

成　分	1バッグ（3,000 mL）中
塩化ナトリウム	18.0 g
塩化カリウム	0.9 g
塩化カルシウム	0.6 g
乳酸ナトリウム	9.3 g

電解質（mEq/L）

Na^+	K^+	Ca^{++}	Cl^-	$Lactate^-$
130	4	3	109	28

性状　　無色澄明の液体でにおいはなく、異物を認めない
pH　　6.0～7.5
浸透圧比　約0.9（生理食塩液に対する比）

【効能・効果】

関節鏡視下検査・手術時または関節切開による手術時の関節腔の拡張および灌流・洗浄

【用法・用量】

通常、使用量は目的に応じて3～12Lとする。
なお、必要に応じて適宜増減する。

【使用上の注意】

1. 慎重投与（次の患者には慎重に投与すること）

（1）腎疾患に基づく腎不全のある患者
［腎不全病態が悪化するおそれがある］

（2）心不全のある患者
［心不全が悪化するおそれがある］

（3）ナトリウム貯留による浮腫がみられる患者
［浮腫がみられる臨床状態が悪化するおそれがある］

2. 副作用

その他の副作用

（1）本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していないため、海外における副作用報告を参考にした[1)]。
筋骨格系：膝の疼痛 0.1％未満

（2）国内の体液用剤の文献等を参考にした。

種　類	頻度不明[注2)]
中枢末梢神経系	脳浮腫
呼吸器	肺水腫
心血管系	末梢の浮腫

注2）国内の体液用剤の文献等を参考にしたため。

3. 適用上の注意

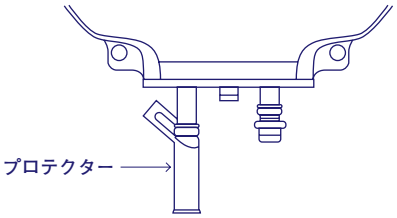
（1）投与経路
注射用に使用しないこと。

（2）投与時
1）本剤の使用は、無菌的操作により行うこと。
2）一部を使用した残液は、細菌汚染のおそれがあるので使用しないこと。
3）コルチコステロイドまたはコルチコトロピンを投与されている患者がナトリウムイオン含有溶液を併用している場合は、本剤の使用量に注意すること。

（3）調製時
リン酸イオン及び炭酸イオンと沈殿を生じるので、リン酸又は炭酸を含む製剤と配合しないこと。

【取扱い上の注意】

1. 本剤への加温は最小限に留めるべきであるが、40℃以下の短時間の加温は本剤の品質・安全性に影響しない。
2. 開封の方法は、外袋をやぶり、本剤を取り出す。
3. バッグの一部が白色化し透明度が低下することがあるが、これは滅菌中にバッグが水分を吸収するために起こる現象であり、本剤の品質や安全性に影響するものではない。なお、この白色化は、徐々に消失する。
4. バッグを強くつかんで、液漏れがないかよく調べること。外袋を取り除き、液が無色澄明で異物のないことを確認した後、バッグを圧迫して漏れを調べる。万一漏れが認められた場合は、無菌性が損なわれている可能性があるので、液を廃棄すること。
5. 外袋内に少量の水滴が観察されることがあるが、滅菌中に水蒸気としてバッグ内から透過した水分であり、液漏れによるものではない。
6. アルスロマチックの使用方法（落差を利用する場合）
システム全体の準備は、専用セットの説明書を参照すること。
（1）バッグ上部の穴を用いて、容器をつり下げる。
（2）専用セットのクランプを全て閉じる。
（3）容器下部の注入口（下図参照）から、プロテクターを取り除く。
（4）専用セットを接続する。



注1）注意－医師等の処方箋により使用すること*

7. 通常の輸液セット等を使用すると、回路内径不足により必要とされる流量・流圧が得られないことがあるため、落差を利用する場合は、専用セットを使用すること。

【包装】

3,000 mL×3袋

【主要文献】

1）バクスター社資料

【文献請求先】

バクスター株式会社
ホスピタルプロダクト事業部*
〒104-6009 東京都中央区晴海一丁目 8 番10号
TEL：03(6204)3900

Baxter及び**アルスロマチック**はバクスターインターナショナルインクの登録商標です

製造販売元
バクスター株式会社
東京都中央区晴海一丁目8番10号

07-19-00-3242